

## 図書館だより

●開館時間●

9:00～18:00

●6月の予定●

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■ 休館日

■ おはなし会

■ ひろたのみんなのおはなし会

■ にここほっぺのおはなし会

砥部町立図書館

☎(962)4400

## 新着紹介

『当確師 十二歳の革命』

『このよいよい』

『バイター』

『天を測る』

『野良犬の値段』

『親月』

『神様には負けられない』

『境界線』

『日曜日は青い蜥蜴』

『ガラスの50代』

真山 仁

成井 昭人

五十嵐 貴久

今野 敏

百田 尚樹

麻生 幾

山本 幸久

中山 七里

恩田 陸

酒井 順子



『棚からつづ貝』  
イモトアヤコ  
文藝春秋 刊

南極でテントが壊れても平気なじじい、全力で泥水に飛び込むおもしろ女優、大好きな家族…。世界中を飛び回りながら、イモトが出会った大切な人たちをつづった、初のエッセイ集。



『吉永小百合 私の生き方』  
NHK[プロフェッショナル仕事の流儀]制作班//著 築山卓観//著  
講談社 刊

「最後のスター」の素顔とは。女優・吉永小百合が、仕事、人生、悔いなく生きる日々を語る。写真も収録。NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」の密着取材をもとに書籍化。



『じい散歩』  
藤野 千夜  
双葉社 刊

明石家は夫婦あわせてもうすぐ180歳。3人の息子は全員独身で…。家族のおかしみ、さりげない優しさを描き出した、現代家族小説。

## みんなの人權

圓社会教育課社会教育係  
☎(962)5952

### 全町民の手で差別の解消に取り組み

1922年3月3日、京都市の岡崎公会堂に、被差別部落の地位向上と、人間の尊厳の確立を目指す多くの人々が集まり、全国水平社創立大会が開催されました。大会では「人間を差別する言動は一切許さない」と決議され、日本初の人権宣言といわれる「全国水平社創立大会宣言」が満場一致で採択されました。汽車で、自転車、あるいは野宿をしながら歩いて、3千人以上の人が集まりました。

そこでは、「人間は勤むべきものでなく尊敬すべきもの」とし、互いに尊敬し合うことで自らを解放しようと呼びました。また、山田孝野次郎さん(16)が、少年代表として演説しました。彼は壇上に立つと、堰を切ったように自分が受けてきた差別について語りかけました。「私たちは、泣いているときではありません。大人も子どもも一齊

に立ち上がって、差別を打ち破りましょう。」と話しました。県においては、翌年の1923年4月、松浪彦四郎さんと徳永参二さんらの有志によって、全国水平社の支部が創立されました。発会式には、県下各地から、200人あまりの参加者があり、砥部からも参加があったそうです。

今年度は、全国水平社創立から100周年を迎えます。当時の人々の熱い思いを受け継ぎ、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消のため、全町民が手を携え進みましょう。

全国水平社創立宣言  
人の世に熱あれ

人間に光あれ